

北陸地方整備局 松本砂防事務所
--------------------

記者発表
------

発表日時
------

平成27年7月27日
------------

配布をもって解禁
----------

## 平成26年度に完成した優良工事及び優良委託業務等の事務所長表彰者が決まりました。

優良工事等の表彰は、松本砂防事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

また、優良工事に選定された工事における、下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰しています。

### ○概要

平成26年度に完成した工事及び委託業務等の中から、事業や業務の内容等を考慮してより広く選定し、優秀な者を事務所長表彰としました。

また、優良工事に選定された工事の下請負者の中から、工事の品質確保や向上に貢献した企業を表彰しています。

### ○受賞者

別添【受賞者】を参照下さい。

### ○表彰式

本日（平成27年7月27日）10時30分より、松本砂防事務所において表彰式を行います。

お問い合わせ先	北陸地方整備局	松本砂防事務所
	Tel	0263-33-1115（代表）
	副 所 長	山崎 忠
	工 務 課 長	熊井 良夫

## 優良工事等の事務所長表彰について

### 1. 平成27年度の選定結果

平成26年度に完成した工事等の中から選定された優良工事等は下記の通りです。

区 分		選定数	備 考
事務所長表彰	優良工事	2件	完成工事全数：33件
	優良委託業務	2件	完成業務全数：40件
	優良建設技術者（業務）	2名	管理技術者等
	優良工事における下請負者	1件	優良工事に選定された工事の中から、元請負業者の推薦により選定
	優良工事における下請負者の選任技術者	1名	
局長表彰	優良工事	1件	
	優良業務委託	1件	
	優良建設技術者 （工事） （業務）	1名 1名	

### 2. 選定要件

- ・ 工事等：安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。
- ・ 委託業務等：業務目的を十分理解の上、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど他の模範となるもの。
- ・ 下請負者等：専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

### 3. 表彰結果活用

表彰結果は、入札契約に係る総合評価落札方式等の企業評価資料として活用します。

## 【受賞者】

表彰種別	表彰区分	工事名等	受賞者名
事務所長 表彰	優良工事	平川第2号砂防堰堤及び崩沢第4号砂防堰堤改築その2工事	金森建設株式会社
		湯ノ入沢砂防堰堤改築その3工事	姫川・落田経常建設共同企業体
	優良委託業務	梓川流域猛禽類他環境調査業務	株式会社環境アセスメントセンター
		浦川流域大規模土砂流出リスク調査業務	国際航業株式会社
	優良建設技術者 (委託業務)	梓川流域猛禽類他環境調査業務	株式会社環境アセスメントセンター 管理技術者 元木 達也
		浦川流域大規模土砂流出リスク調査業務	国際航業株式会社 管理技術者 岩田 幸泰
	優良工事における 下請負者	金山沢工事用道路その2他工事	株式会社今井工務店
	優良工事における 下請負者の 専任技術者	金山沢工事用道路その2他工事	株式会社今井工務店 岡田 和義
局長表彰	優良工事	金山沢工事用道路その2他工事	株式会社傳刀組
	優良委託業務	上高地土砂移動メカニズム検討業務	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
	優良建設技術者 (工事)	金山沢工事用道路その2他工事	株式会社傳刀組 監理技術者 老野 裕介
	優良建設技術者 (委託業務)	上高地土砂移動メカニズム検討業務	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 管理技術者 池田 暁彦

平成26年度完成 優良工事〔事務所長表彰〕

番号

1

受注者	金森建設株式会社	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 金森 次郎	工期	平成26年2月25日 ～ 平成26年12月5日
	長野県大町市大町1252-5	請負金額	221,400千円
工事名	平川第2号砂防堰堤及び崩沢第4号砂防堰堤改築その2工事	工事場所	長野県北安曇郡白馬村北城地先
工事内容	平川第2号砂防堰堤 本堰堤 コンクリート 1,119m <sup>3</sup> 副堰堤 コンクリート 286m <sup>3</sup> 構造物撤去工 1式 工事用道路工 1式 仮設工 1式 崩沢第4号砂防堰堤 本堰堤 コンクリート 1,088m <sup>3</sup> 工事用道路工 1式 仮設工 1式		
選定理由	本工事は、長野県白馬村姫川支流の平川及び崩沢における、砂防施設の改築工事である。工事の対象物である砂防堰堤は、完成後40年以上経過しており、長年の風雨等により劣化が激しく腹付コンクリート補強を行った工事である。 施工地周辺に生息するギフ蝶やオオタカ等の稀少動植物に配慮すると共に、豪雪地域であるが故の限られた施工期間の中で工事を完成させる工程管理と、安全管理を両立した現場管理を行った。 地元住民や観光客には現場説明看板や休憩所を設け解放することで、砂防工事の理解を得ると共に地元のイベントへの参加など積極的にコミュニケーションを図り苦情などもなく工事を完成させた。		



平成26年度完成 優良工事〔事務所長表彰〕

番号

2

受注者	姫川・落田経常建設共同企業体	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 西沢 信男	工期	平成 26年 2月26日 ～ 平成 26年 11月 7日
	長野県北安曇郡白馬村大字神城6848-5	請負金額	88,884千円
工事名	(ゆのいりさわさぼうえんていかいちくその3こうじ) 湯ノ入沢砂防堰堤改築その3工事	工事場所	長野県北安曇郡白馬村北城地先
工事内容	本堤H=14.0m、W=1.0m 腹付けコンクリートV=455m <sup>3</sup> 、差筋アンカーD22N=209本 副堤H=5.5m、W=1.0m コンクリートV=191m <sup>3</sup> 、差筋アンカーD22N=65本 側壁 コンクリートV=427m <sup>3</sup> 水叩工 コンクリートV=359m <sup>3</sup> 雑工1式 仮設工1式。		
選定理由	当該工事現場は、標高EL=1136mにあり、雪消えが遅く、降雪期が早いため、実質工期は6月～10月末の約5ヶ月間と短い。本工事は、既設砂防堰堤の腹付け工事であり、コンクリート立積に対して、打設リフト数(72)が多いため、工程短縮が課題であった。請負者は、NETIS登録技術であるSF工法(スピードフォーム工法)を採用し、打設リフトを50ブロックに低減し、降雪期前に打設を完了した。また、既設水抜暗渠からの湧水量が多いため、コンクリート板を製作し、湧水量を減少させ、塩ビパイプで水廻しを行うなど、工夫を凝らし、施工を行い、コンクリートの品質を損なうことなく、完成させた。		



## 平成26年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	株式会社 環境アセスメントセンター	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 河合 恒一	業務名	(あずさがわりゆういきもうきんるいほかかん きょうちょうさ) 梓川流域猛禽類他環境調査業務
	長野県安曇野市豊科2287番地2 8	工期	平成25年 8月13日 ～ 平成26年9月30日
		請負金額	33,419.4千円
選定理由	<p>本業務は、梓川流域において砂防施設の施工予定箇所等における自然環境の実態を把握するとともに、施設設置に伴う影響検討を行い、貴重種等保全措置が必要な場合は種の特徴を踏まえた検討をおこなったものである。</p> <p>本業務の実施期間中に突発的に発生した環境影響調査に対し、迅速に対応を行い成果報告がなされ、関係各所への情報提供を速やかに行う事ができた。</p>		

## 平成26年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	国際航業 株式会社	事務所名	松本砂防事務所
	長野営業所長 河原 敦志	業務名	(うらかわりゆういきだいきぼどしやりゆうしゅ つりすくちょうさぎょうむ) 浦川流域大規模土砂流出リスク調査業務
	長野県長野市鶴賀緑町1393-3	工期	平成26年 9月13日 ～ 平成27年2月27日
		請負金額	21,394.8千円
選定理由	<p>本業務は、姫川流域左支川浦川流域合流部において、深層崩壊に起因する天然ダムが発生しうる規模を推定すると共に、天然ダム上流に形成される浦川及び姫川本川における湛水の影響を想定し、さらに、天然ダムが決壊した場合の影響について検証し、その後の対応について予め検討するものである。</p> <p>本業務では、既往の土砂移動を把握し計算モデルの妥当性を確認することが必要であるが、既存の調査資料や他地域での既往災害を参考に計算モデルを構築し一定の妥当性が確認できた。</p> <p>以上のように、課題の解決と適切な提案により、浦川での大規模土砂移動現象の計算モデルを構築した。</p>		

(様式第4)

平成26年度完成 優良建設技術者（委託業務） [事務所長表彰]

番号

1

技術者	(もとき たつや) 元木 達也 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	(あずさがわりゆういきもうきんるいほか かんきょうちょうさ) 梓川流域猛禽類他環境調査業務
	株式会社 環境アセスメント センター  代表取締役 河合恒一 長野県安曇野市豊科2287 番地28	工期	平成25年 8月13日 ～ 平成26年9月30日
		請負金額	33,419.4千円
選定理由	本業務は、梓川流域において砂防施設の施工予定箇所等における自然環境の実態を把握するとともに、施設設置に伴う影響検討を行い、貴重種等保全措置が必要な場合は種の特徴を踏まえた検討をおこなったものである。 上記技術者は、実施期間中に突発的に発生した環境影響調査に対し、迅速に対応を行い成果報告がなされ、関係各所への情報提供を速やかに行う事ができた。		

平成26年度完成 優良建設技術者（委託業務） [事務所長表彰]

番号

2

技術者	(いわた ゆきやす) 岩田 幸泰 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	(うらかわりゆういきだいきぼどしやりゆうしゅ つりすくちょうさぎょうむ) 浦川流域大規模土砂流出リスク調査業務
	国際航業 株式会社  長野営業所長 河原 敦志 長野県長野市鶴賀緑町 1393-3	工期	平成26年 9月13日 ～ 平成27年2月27日
		請負金額	21,394.8千円
選定理由	<p>本業務は、姫川流域左支川浦川流域合流部において、深層崩壊に起因する天然ダムが発生しうる規模を推定すると共に、天然ダム上流に形成される浦川及び姫川本川における湛水の影響を想定し、さらに、天然ダムが決壊した場合の影響について検証し、その後の対応について予め検討するものである。</p> <p>上記技術者は、既往の土砂移動を把握し計算モデルの妥当性を確認することが必要である事を踏まえ、既存の調査資料や他地域での既往災害を参考に計算モデルを構築し一定の妥当性が確認した。</p> <p>以上のように、課題の解決と適切な提案により、浦川での大規模土砂移動現象の計算モデルを構築した。</p>		

平成26年度完成 優良工事における下請負者・技術者 [事務所長表彰]

事務所名	松本砂防事務所
優良工事名	金山沢工事用道路その2他工事
元請推薦業者名	株式会社 傳刀組
下請負者名	<small>かぶしがいしや</small> <small>いまいこうむてん</small> 株式会社 今井工務店         住所：北安曇郡小谷村北小谷 1850-6
主任技術者名	<small>おか</small> <small>だ</small> <small>かず</small> <small>よし</small> 岡 田 和 義
専門工事業	とび、土工工事業
選定理由	<p>土石流が頻発する厳しい現場環境であったが、地元業者である下請負者は現場周辺の流域、気象、土石流等の特性に精通しており、高い安全意識で取り組んでいた。無人化施工においても早くから取り組んでおり、豊富な経験を有していた。社内では熟練した技術者が若手オペレーターを積極的に指導・育成している。新たな無人化装置の開発も元請けと共に良質な装置を製作してきた。また、道路清掃、草刈り、地元小谷小学生との校外学習（無人機械の体験）等の地域貢献においても惜しみない協力をしてくれ、工期内に品質、出来映えの良い構造物を無事故で完成させた。</p> <p>技術者は社内で無人化オペレーターのリーダーとして、若手オペレーターを積極的に指導・育成して有能なオペレーターを育てている。</p>

参考

平成26年度完成 優良工事〔局長表彰〕

番号

1

受注者	株式会社 傳刀 組	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 傳刀 宗久	工期	平成 26年 3月11日 ～ 平成 27年 1 月 22 日
	長野県大町市平7840番地	請負金額	149,688千円
工事名	(かなやまさわこうじょうどうろその2ほかこうじ) 金山沢工事用道路その2他工事	工事場所	長野県北安曇郡小谷村北小谷地先
工事内容	溪岸工 L=10.0m H=8.0m V=139m <sup>3</sup> (無人化施工) 羽口ブロック設置(4t、N=46個、無人化施工) 護岸工L=78.6m H=5.5m V=675m <sup>3</sup> 雑工 1式 仮設工 1式		
選定理由	金山沢溪岸工施工箇所は、日本屈指の荒廢溪流である姫川左支川浦川の最上流部金谷橋直下流に位置し、融雪時や降雨時には土石流が頻発する現場であるため、無人化による施工であった。受注者は、厳しい現場条件下での安全及び合理化施工を実施するため、型枠ブロックの吊り上げ装置の改良、打ち継ぎ面処理剤散布機械の開発及びコンクリートブロック設置の無人化施工を専用機械により、行った。また、降雨後の金山沢源頭部の調査を行い、常に斜面状況を把握し、土石流発生に備えた。また、浦川工事連絡会の代表として、金山沢源頭部の監視体制を構築し、無事故で工事を完成させた。		



## 平成26年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

1

受注者	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	事務所名	松本砂防事務所
	理事長 近藤 浩一	業務名	(かみこうちどしゃいどう) 上高地土砂移動メカニズム検討 業務
	東京都千代田区九段南4-8-21	工期	平成26年 6月 3日 ～ 平成27年 3月 20日
		請負金額	44,712千円
選定理由	<p>本業務は、梓川上流域(大正池上流)における土砂・洪水氾濫災害の防止を目的とした対策の検討にあたり、既往の土砂移動実態調査や土砂移動モニタリング結果から土砂移動メカニズムの解明について学識者等から意見徴収を行いながら検討を行ったものである。</p> <p>本業務の実施箇所である上高地は環境的にも行政的にも特殊な地域であるが、環境的行政的な理解を深め、関係機関等からの情報収集や協議の準備などを適切に行い、今後の土砂動態を把握する上で重要な観測調査手法を示すことができた。</p>		

## 平成26年度完成 優良建設技術者(工事)〔局長表彰〕

番号	1
----	---

技術者	(おいの ゆうすけ) 老野 裕介 (監理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		工事名	(かなやまざわこうじょうどうろその2ほかこうじ) 金山沢工事用道路その2他工事
		工事場所	長野県北安曇郡小谷村北小谷地先
	(でんどう ぐみ) 株式会社 傳刀 組	工期	平成 26年 3月 11日 ～ 平成 27年 1月 22日
	長野県大町市平7840番地	請負金額	149,688千円
工事内容	溪岸工 L=10.0m H=8.0m V=139m <sup>3</sup> (無人化施工) 羽口ブロック設置(4t、N=46個、無人化施工) 護岸工L=78.6m H=5.5m V=675m <sup>3</sup> 雑工 1式 仮設工 1式		
選定理由	金山沢は、融雪時や降雨時に土石流が頻発する現場であるため、無人化による施工であった。受注者は、厳しい現場条件下での安全及び合理化施工を実施するため、遠隔操作コンクリート投入機械の開発、型枠ブロック吊り機械の開発及びコンクリートブロックの無人化専用機械による施工を提案し、実施した。また、降雨後の金山沢源頭部の斜面の状況調査を行い、土石流発生に備えるなど、対策を講じて、無事故で工事を完成させた。		

平成26年度完成 優良建設技術者（委託業務） [局長表彰]

番号

1

技術者	(いけだ あきひこ) 池田 暁彦 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	(かみこうちどしゃいどう) 上高地土砂移動メカニズム検討 業務
	一般財団法人 砂防・地す べり技術センター  理事長 近藤 浩一 東京都千代田区九段南4 -8-21	工期	平成26年 6月 3日 ～ 平成27年 3月20日
		請負金額	44,712千円
選定理由	<p>本業務は、梓川上流域(大正池上流)における土砂・洪水氾濫災害の防止を目的とした対策の検討にあたり、既往の土砂移動実態調査や土砂移動モニタリング結果から土砂移動メカニズムの解明について学識者等から意見徴収を行いながら検討を行ったものである。</p> <p>本業務の実施箇所である上高地は環境的にも行政的にも特殊な地域であるが、上記技術者は環境的行政的な理解を深め、関係機関等からの情報収集や協議の準備などを適切に行い、今後の土砂動態を把握する上で重要な観測調査手法を示すことができた。</p>		